2025年6月25日

各　位

会　社　名　あすか製薬ホールディングス株式会社
代 表 者 名　代表取締役社長　山口　惣大
（コード番号　4886　東証プライム）
問い合わせ先　グループ経営企画部長　市川　学
（TEL. 03-5484-8366）

relugolix 配合剤の子宮内膜症に対する国内第 3 相臨床試験の開始について

当社子会社のあすか製薬株式会社（本社：東京都港区、以下「あすか製薬」）は、武田薬品工業株式会社（本社：大阪市中央区、以下「武田薬品」）から導入した、relugolix 配合剤［一般名：relugolix（INN）、estradiol（INN）、norethindrone acetate（INN）、開発コード：AKP-022、以下「本剤」］について、子宮内膜症を対象とした国内第 3 相臨床試験を開始することをお知らせいたします。

あすか製薬は、2021 年 9 月 27 日に、武田薬品と relugolix 配合剤の日本における子宮筋腫の独占的開発権および独占的販売権を取得するライセンス契約の締結について、また、2024 年 5 月 31 日には、日本における子宮内膜症の独占的開発権および独占的販売権を追加取得するライセンス契約の締結について発表しております。

本剤については、現在、子宮筋腫を対象とした国内第 3 相臨床試験を実施しており、過多月経の症状改善に対する有効性および安全性の評価を進めております。新たに開始する子宮内膜症を対象とした第 3 相臨床試験では、骨盤痛などの症状の改善を主要評価項目として、国内の医療機関において実施いたします。

子宮内膜症は月経痛や腰痛、排便痛、性交痛などの症状を伴い、不妊の原因にもなり得る疾患です。20～40 代に発症することが多く、日本では 約 100 万人の女性が罹患していると言われています。あすか製薬は、産婦人科を重点領域の一つとして女性のための健康サポートを推進しており、relugolix 配合剤は、子宮内膜症治療の新たな選択肢となり得るものと考えております。

以　上